

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (03-11)

団体名	(特非) ひとまちあーと	代表者名	代表理事 武内 憲章
事業名	はりまのくにビズトープ事業		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」「毎 ○曜日」等で記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
11月27日(日) 14時~16時	ゐの劇場	19 (2)	ムカシミライ学校 第1回まちづくり勉強会 「地域に密着したこれからの事業創生とは」 講師：越知昌賜 ゲストスピーカー：小林寛、竹内一博 場所：ゐの劇場1階
12月10日(土) 14時~20時	相生ベース	16 (2)	ムカシミライ学校 まちづくり交流会 「相生の港町の町歩きとまちづくり事例を学ぶ」 アテンダー：相生のなんでも屋・渡部政弘 場所：相生ベース及び相生地区
12月15日(木) 18時半~20時半	ゐの劇場	26 (2)	ムカシミライ学校 第2回まちづくり勉強会 「これからのまちづくりにおける飲食店の可能性」 講師：越知昌賜 ゲストスピーカー：丸尾功二、吉田元幸 場所：ゐの劇場2階
2月 3日(金) 19時~21時	ゐの劇場	19 (2)	ムカシミライ学校 第3回まちづくり勉強会 「これからのまちづくりと暮らし」 講師：越知昌賜 ゲストスピーカー：真田忠敏、佐伯香、丸尾とし子 場所：ゐの劇場2階

<効果と成果>

交流会・勉強会の開催にあたっては、すでに関係性があった各地のまちづくり事業者のキーマンにお願いして、勉強会・交流会への声掛けをお願いした。結果として、当法人と接点のなかった新たな事業者の参加が複数名あった。幅広い新たなプロジェクトへ発展する盛り上がりを感じている。また、フィールドパビリオンに関する勉強会後は、勉強会が終了してからも話題が収まらず、各々で新たなアイデアに繋がる熱気を帯びた意見交換がなされていた。本事業でスタートさせたLINEオープンチャットをベースとして、地道な情報交換を続けることで、立ち話で盛り上がるだけでなく、より具体的なプロジェクト化へ繋げていく。

<今後の展望>

龍野地区としての取り組みは、新たに立ち上がったまちづくり団体「龍野みらい舎」と連携し、より一層地域密着の活動を継続する。龍野地区に新たに入ってきた出店者や移住者との橋渡しとなる「龍野城下町ムカシミライ学校」を定期開催する。この勉強会に、出店希望者や移住希望者に参加してもらい、事前のリサーチ、繋がりづくりの場としていく。

また、西播磨のまちづくり事業者とのネットワークとしては、年に1、2回の交流会を兼ねた勉強会を開催し、マッチングや共同事業創出の素地とする。並行して、LINEオープンチャットでの情報交換・情報共有を継続し、新たに生み出された連携の取り組みなどの紹介も行い、さらなる連携を促せるようにする。

これらの取り組みが、将来的に「西播磨DMC」や「西播磨まちづくり会社」などの西播磨地域の横断的な連携組織設立へと繋がっていくことを願う。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	400,000
自己資金	15,000
合計	415,000

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経 費	人件費	360,000	345,000
	謝金	55,000	55,000
	小 計	415,000	400,000
間接経費 (一般管理費)		0	0
合 計		415,000	400,000